

令和 8 年

新年のご挨拶



2026

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、輝かしい令和8年の新春を健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、8月に九州各地で線状降水帯が多発し、本町でも大雨による浸水被害が発生しました。また、近隣の大分市佐賀関における大規模火災や全国各地で発生した林野火災など、災害は時と場所を選ばずに私たちの暮らしを脅かすものであると、改めて痛感させられました。本町におきましては、こうした教訓を胸に刻み、町民の皆さまの命と財産を守るため、防災・減災対策の強化に一層力を注いでまいります。

そのような中、本町の未来に大きな影響を及ぼすニュースがありました。日産自動車が進める生産体制の再編により、追浜工場の車両生産を日産自動車九州に移管・統合すると発表されました。この決定は、本町の自動車産業の更なる発展を促し、地域経済の活性化と雇用の創出に大きく貢献するものです。本町が持つ産業基盤が高く評価された証であり、大変心強く感じております。今後

も県や関連企業と緊密に連携を取り、生産移管が円滑に進むよう企業や従業員の皆さまを支援するための取り組みを進めてまいります。

さて、本年は「午（うま）」年です。古来より、午年は活気にあふれ、物事が大きく進展する年と言われております。この勢いをもって、現在計画を進めております庁舎の建て替え、小波瀬西工大前駅周辺整備、そして歴史博物館建設といった、本町の将来の礎を築く50年に一度の大型事業を、町民の皆さまのご理解を得ながら着実に前進させる年にしたいと考えております。

「一人ひとりが輝く もっと快適 住みやすいまち 苅田」の実現に向け、本年も町民の皆さま、議会の皆さまとの対話を大切にしながら、職員一丸となって全力で町政運営に取り組んでまいります。

結びに、この新しい年が皆さまにとりまして、さまざまな事がウマく進む、素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

苅田町長 遠田 孝一